

たからほ

議会だより

2025

1.24

No.125



P2・3

P4

P6

P10

苦境が続く畜産農家と語る
支援金 牛1頭あたり1万円
若手職員を重点に給与アップ
パワハラ調査で中間報告



会議録はコチラへ

【高千穂の七福神】 撮影／よねだかずし米田和司さん（岩戸）

謹賀新年



さかもと ひろあき
坂本弘明 議長

新年あけましておめでとうございます。

昨年は元旦の能登半島地震をはじめ、多くの災害が発生し、国民は円安物価高に多大な影響を受けました。

また西臼杵広域消防署のパワハラ問題では町民の皆様にご心配をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

南海トラフなどの災害に備え、消防機能の充実が求められます。

この問題の早期解決に尽力し、町民の皆様が安心して暮らせる一年になることを願い挨拶いたします。



常に清潔に保たれた牛舎がよか牛を育てます

Q. 現状の課題について、お聞かせください。

孝輔さん エサ代、資材代の高騰は畜産農家を苦しめています。子牛価格、枝肉価格どちらも、価格転嫁（再生産価格）につながる努力が必要だと思っています。

Q. 優秀な種雄牛の必要性についてどのように考えていますか。

清孝さん 西臼杵には素晴らしい基礎牛がいるので、他県からの良い系統の種雄牛を種付けすれば良いので

特集

苦境が続く和牛繁殖・肥育農家と語る

高千穂牛は、高千穂峡とともに『高千穂』の名をPRする重要な一品です。その高千穂牛を生み出す畜産農家を取り巻く環境が、飼料高騰や物価高による消費低迷などで、大きな苦境に立たされています。農家の高齢化、後継者不足も相まって、高千穂畜産存続の危機とも囁かれています。町を代表する畜産農家2人に取材しました。



愛情いっぱい育てられる牛

Q. 第12回全国和牛能力共進会において、内閣総理大臣賞を獲得してから2年以上が経ちました。波及効果ではなく、苦境が続く今日を受賞者として、どのように感じていますか。

孝輔さん 宮崎県を代表する観光地『高千穂』、日本一おいしいお肉『高千穂牛』これだけ素晴らしいネームバリューがあるのに、地元・農家・町民に受賞の恩恵が無いことは、さみしいと感じています。



牛のエサ確保の草切りが大変ばい！！

Q. 町が繁殖・肥育牛1頭につき1万円の支援を12月議会です算化しましたが、金額やタイミングについて意見をお聞かせください。

清孝さん 日之影・五ヶ瀬町は1万6000円の支援です。

頭数の差と聞いていますが、同じJA管内で支援金が違うのはどうかと思います。

収入に対し経費が掛かり過ぎる今こそ、最大限の支援を行わないと経営難に陥り、後に離農します。

孝輔さん どの分野、業界も厳しい中、畜産にしっかり補助金をうってもらえて心底うれしいです。

金額ではなく、町の「思い」を感じられました。



「草切りが一番骨折る」と牛養いをしている
甲斐清孝さん



今後も畜産農家に寄り添っていただければ、ありがたいと話しながら牛にエサをあげる佐藤孝輔さん
岩戸 土呂久地区の牛舎にて

【プロフィール】
甲斐 清孝 66歳
三田井東公民館長 妻と二人暮らし。黒毛和牛繁殖（母牛5頭）畜産農家。
高千穂高校卒業後、56歳までJA高千穂地区に勤務、60歳まで県農業振興公社に勤務。母牛を7頭まで増頭したが、5頭に減頭。

【プロフィール】
佐藤 孝輔 44歳
高千穂町肥育牛振興会会長
岩戸土呂久地区で、黒毛和牛140頭を肥育する畜産農家
日之影町鹿川生まれ。
和歌山大学卒業後、JA高千穂地区に就職。25歳で結婚を機に養子として岩戸で畜産経営を継ぎ、42歳で全国和牛能力共進会肉牛の部、第7区・脂肪の質評価群において、内閣総理大臣賞を受賞。妻、義父母、長女（高2）、長男（中2）、次男（中1）の7人家族。

あらまし	
会期	12/6▶12/20
議案	承認 1件 条例 4件 補正予算 7件 その他 2件 発議 1件

議会のながれ

12/6 **本会議【開会】**
町長が議案を説明。

12/10 **本会議 P5**
【質疑・委員会付託】

議案について質疑。
審査を各委員会へ
振り分け。

12/11 **常任委員会 P6**

常任委員会（今回は総務のみ）で議案を審査。委員会として賛否を採決。

12/17-18 **本会議【一般質問】 P7～9**

議員が町政全般について質問。

12/20 **本会議【閉会】**

委員長から審査の経過・結果報告。議案の討論・採決。

町独自に支援金を支給 牛1頭あたり1万円

一般会計補正予算の主な内容

衆議院議員選挙費※	1,221 万円	P6
人事院勧告に伴う人件費増	4,297 万円	
移住支援事業による移住支援金	500 万円	P5中
光ケーブル維持管理の委託料	2,000 万円	
畑地化促進事業補助金	759 万円	P5上
飼料高騰対策 牛1頭あたり1万円	3,466 万円	
燃料費・光熱水費（公衆浴場・プール）	448 万円	
道路維持費	6,099 万円	
河川維持工事	6,180 万円	P5下
パワハラ特別委員会負担金	179 万円	
台風10号災害復旧事業	2 億 3,100 万円	

※専決処分（本来、議会の議決を経なければならない事柄について、首長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決前に処理すること）により執行された予算

上程された14件の議案を審議し、原案どおり承認・可決しました。令和6年度一般会計は8億4128万円を追加し、総額120億5434万円です。

補正予算の主なものは、今年度8月に発生した台風10号の災害復旧費2億3100万円や、飼料の高騰対策3466万円などです。

牛1頭あたり
1万円給付
3,466万円

飼料価格の高騰が続いており、畜産農家は厳しい状況にあります。町独自の支援策として、9月30日時点で飼育していた繁殖牛・肥育牛1頭あたり1万円の支援金を支給します。（P5に関連記事）



配合飼料の価格は令和2年当初の約1.5倍

令和4年台風14号
河川災害復旧工事を発注

条例により、5000万円以上の工事請負契約の締結について、予算案とは別に、議会の議決を必要とするものとなっています。令和4年台風14号で被災した山附川の災害復旧工事を実施します。



洗掘された河床を復旧し護岸を守ります

決議
全国町村議長会の決議に賛同
議員報酬適正化について決議

現在、全国的に町村議会議員のなり手不足が深刻化しており、その一因として報酬の低さが挙げられています。このような中、令和6年7月10日の全国町村議長会議長会では、町村長の給料月額額の47%程度の報酬を目指すとの決議がなされました。本町議会もこれに賛同し、同様の内容で決議を行いました。

Check! 補正
飼料高騰対策支援金
増額の考えは

予算概要 今回の補正予算における飼料高騰対策の支援金は、成牛1頭あたり1万円です。一方、近隣自治体では、同様の事業をすでに実施しており、日之影町・五ヶ瀬町では、1万6000円を給付しています。

問 飼料高騰対策の支援金だが、日之影町、五ヶ瀬町に比べて、単価が低い。

本町は頭数が多く、財政的な観点から1万円となったようだが、今後の増額の考えは。

答 西臼杵3町と農協の畜産担当者との会議にて、最低でも1万円の支援をしてはということとなった。国の新たな経済対策の交付金を期待していたが、今定例会までに打ち出されることがなかったため、1万円と設定した。



餌にもこだわる高千穂牛

しかし、ようやく国

光ケーブル 管理費が増加傾向

Check! 補正



光ケーブル支障木伐採作業の様子

予算概要 光ケーブルの維持管理の費用について、当初予算に今回の補正予算を加えると、およそ8600万円の予算となります。令和5年度は約7400万円、令和4年度は約6300万円で、増加傾向にあります。

問 光ケーブルの維持管理費用が増加傾向だが、国からの支援はあるのか。

答 光ケーブルの維持管理費用から、インターネット事業者などへの貸付収入（約2100万円）を差し引いた赤字額の8割が、国の交付税算定の対象となっている。

問 町の負担は2割とはいえ、費用を抑える必要はあると思うが、対策は。

答 公民館長会などで、将来、光ケーブルに接触しそうな雑木を、未然に切っていたかどうかを確認しているところである。今後重要なインフラとして、管理する。

Check! 補正
広域消防。パワハラ問題
中間報告の内容は

予算概要 西臼杵広域行政事務組合議会におけるパワハラに関する100条委員会にかかる経費323万円のうち、本町の負担分として、179万円が計上されました。

問 100条委員会の予算がなければ、被害者の救済ができないと考えているが、不要な税金の投入ともとらえている。

12月5日の西臼杵広域行政事務組合議会では、100条委員会の中間報告が行われたが、その内容と、中間報告に対する町長の考えは。

答 中間報告の内容は、職員からの聞き取りで、4割弱の一般職員からパワハラの被害証言があったほか、退職を検討中との証言もあった。



西臼杵広域消防本部

総務産業委員会報告

総務産業常任委員会は総務課、財政課、総合政策課、税務課、町民生活課、企画観光課、会計課、農林振興課、農地整備課、建設課、上下水道課が所管する議案について審査しています。

若手職員を重点に給与アップ

令和6年度人事院勧告により引上げるものです。

- 町職員の給与及びボーナス
- 町長、副町長、教育長、議員のボーナス

町職員の給与改正

今回の引上げ幅は、30年ぶりの高水準の引上げで、民間所得との格差を解消するため、若年層に重点を置いたものです。

高卒初任給で12・8%、2万1400円、大卒で12・1%、2万3800円引上げます。

全体平均で3%の引き上げです。

また、勤勉手当が0・05月分、期末手当が0・05月分引上げられます。

町長、副町長、教育長、議員の給与改正

令和6年度は6月のボーナスを支払い済みのため、12月のボーナスで0・05月分引上げ、令和7年度以降、6月及び12月のボーナスを各々0・025月分引上げるものです。

全員賛成で可決

条例改正

訪問看護ステーションを本町公の施設から削除

令和6年4月に、高千穂町国保病院が、西臼杵医療センターに経営統合されたことから、国保病院に設置されていた高千穂町訪問看護ステーションを本町の施設から削除するものです。

主な質疑

- 問** 本ステーションの名称も変わるのか。
- 答** 名称は変わらない。
- 問** 日之影町、五ヶ瀬町にも同様の施設があるのか。
- 答** 本町国保病院にのみ設置されている。
- 日之影町は日之影町
- 国保病院から、五ヶ瀬町は熊本県山都町国保蘇陽病院から訪問看護を受けることができる。
- 全員賛成で可決



しんから聞くばい!!

町長に6人が質問



くどうひろし 工藤博志議員

予算編成前の協議を町長 難しいと考える

問 予算編成前に議会と、協議の場を設けては。

町長 年間を通して当初予算・補正予算・決算審査準備作業を行っており難しいと考える。

問 議員の政策提案、予算・決算の付帯意見や総括質疑の予算に対する反映は。

町長 予算編成過程において、決算委員会で指摘された事項や付帯意見について十分に検討を加え改善を図ることとしており、各課、十分に考慮し、予算編成を行っているものと考えている。

問 執行・議会・住民三位一体となった予算づくりの工夫として、町政報告会を実施しては。

町長 各地区イベントなどには可能な限り参加している。町政報告会については今後検討するが、これから、「全地区公民館長会」「まち・ひと・しごと創生会議」などで生の声をお聞きすることにより予算編成する。

問 職員による行政改革プレゼン数と実現数は。

町長 過去4年間で10件のうち6件が実現及び現在進行中である。



なかしまさなえ 中島早苗議員

軟骨伝導イヤホンの設置を町長 導入し検証する

問 年齢とともに老眼と同じように聴力にも衰えが現れてくる。

2004年に第3の聴覚である軟骨伝導が発見され、この原理を応用した「軟骨伝導ヘッドホン」と「窓口用軟骨伝導イヤホン」が発売された。

軟骨伝導イヤホンは、骨を圧迫することがないため装着時の痛みがほとんどなく、音漏れもなく小さな声でもハッキリ聞こえ、穴や凹凸がないので衛生的である。

そこで本町においても窓口業務がよりスムーズに行えるよう軟骨伝導イヤホンの導入ができるか。

町長 窓口でのコミュニケーションがスムーズに行えるよう「軟骨伝導イヤホン」を導入し検証する。



軟骨伝導イヤホン

誰もが安心して投票できる環境づくりを町長 前向きに検討する

問 選挙の際、お手伝いが必要とされる方に対して、円滑に投票が行えるよう「コミュニケーションボード」「支援カード」の導入を行っている自治体が増えている。

「コミュニケーションボード」とはよくある質問に対してイラストや文字で記載した物。

「支援カード」は代理投票や係員に口頭で伝えることが難しい時などに使用する。

本町においてもこれらを導入できないか。

町長 支援対象者となる方のご意見も参考にして前向きに検討する。



コミュニケーションボード



町道大橋線（手前が始点に）

その他 町道路線の廃止及び認定

押方の町道大橋線は、令和6年2月に地籍調査が完了し、登記上の起終点地番を変更するため、現在の認定区間を廃止し、認定替えするものです。

主な質疑

- 問** 登記は終わったのか。
- 答** この地域の地籍調査は終わり、令和6年2月に登記された。
- 全員賛成で可決



いそがすすけお 議員 員助夫議員

総合競技場を全天候型に

教育長 郡で施設共有を協議する

問 現在の総合競技場では、大会を開催する際、天候に左右され大会を順延することもある。

また、順延したことで都合がつかず、出場選手の減少が見られる。全天候型にすることで安定した競技運営ができ、競技力向上にもつながると思うが取り組む考えはないか。

教育長 施設改修には、多額の建設費用や維持管理費などがかかることから、現実的には難しいと考える。

近隣の町に同様の設備を備えた施設があり施設共有化を、今後協議させていただきたいと考えている。

鉄道跡地公園化の今後の方針は

町長 文化庁の調査後方針を決める

問 鉄道跡地公園化を令和6年2月28日に「一旦保留する」と、公表され約10カ月が経過したが、未だに進展がない状況にある。

また、文化庁の調査・検証も未だ行われ



運動公園の総合競技場



高千穂鉄橋

ていない状況であり、早急に方針を決める必要があると思うが、どう考えているのか。

町長 令和6年12月4日に文化庁との調整がつき、令和7年1月30日に現地調査を行う予定である。

今回の調査は、高千穂鉄橋が文化財として指定可能かどうかを検証するものであり、その検証結果を受け方向性を見極めたうえで今後の方針を打ち出していきたい。



いたくらてつお 議員 員哲男議員

幼保小中高連携推進を

教育長 英語学習の環境を整備

問 現在、高千穂高校魅力向上の一環として、中高の連携が進められている。さらに幼保小中高まで連携を推進し、各段階の学びをつなぎ、豊かな学びを実現しては。

教育長 今年度より、幼保小中連携接続推進会議を開催しており、幼児と児童生徒の交流や、職員間の意見交換などを行っている。

また、多くの外国人観光客が行き来する本町の状況は、学びのチャンスと捉えている。高千穂高校では英語力強化に取り組み始めたとのことで、高校まで連携し、生きた英語学習の環境を整えていきたいと考えている。



A L Tによる英語の授業

ファミリーサポートの支援を

町長 金額など検討したい

問 ファミリーサポートは、子どもの送迎や預かりなど、援助を受けた人と援助したい人が、相互援助を行うものだが、本町の利用は低調である。

利用促進を図るため、利用料について補助をしては。

町長 他自治体では利用料の支援を実施しているところが増えている。

県内では現時点で宮崎市など市町村に補助制度があるようだが、動向を見ながら金額設定など検討していきたい。



さとう 議員 員さつき議員

早急な高千穂中学校の整備を

町長 早急な対策が必要

教育長 給食準備に遅れたり、悪天候では傘をさして移動するなど負担がある。

問 昭和53年建築の普通教室棟の排水溝は、悪臭が酷く消臭剤が多数使用されているが対策は。

町長 衛生面からもあるが基本的な対策が必要だが厳しい。

問 新中学校は南海トラフに備え、避難所の機能を備える予定の施設だが、現在危険区域に学校がある。生徒の安全確保は。

教育長 災害に応じて考えている。



問 校舎の雨漏り、黒ずみ、体育館の老朽化、Wi-Fiの通信接続などの改修は行うのか。

町長 全てには対応できない。

問 新中学校建設予定地にあるふれあい給食センターの代替え場所が必要だが現状は。

町長 当初、旧向山北小を検討していたが、現在はそれ以外で検討中である。

町長 学校運営において大変困難な事柄が多く、高校の建物自体老朽化などの問題があることを説明したが理解を得られなかった。

町長 20年前のことです、記録がなく答えようがない。



宮尾野農場入口

問 高千穂中建設予定地周辺の住民の声を聞いたのか。

町長 建設予定地の温泉跡地は町有地で、住宅から距離があるので聞いていない。

問 町内の団体から、高校敷地内への移転の再検討を求める要望書が提出されたがその取り扱いは。

問 福祉ゾーンに五ヶ瀬川河口から川砂利が搬入されたが、その搬入量はいかに。

町長 社協の移転については状況を見ながら時期などを判断する。

問 社会福祉協議会を早急に移転すべきではないか。

町長 住民の負担が大きくなり、下水道整備による効果は低い。

問 吾平の町分譲地の下水道整備はできないか。

高千穂中建設予定地の諸問題は

町長 詳細に検討する

広域消防本部パワハラ調査で中間報告 パワハラ常態化は明白

西白杵広域行政事務組合消防本部における過去のパワハラも含めた事実関係を調査中の100条委員会は、12月5日に中間報告を行いました。報告では、一般職員27人中20人がパワハラの被害を訴えていることや、パワハラの常態化が明白であることなどが伝えられました。

中間報告の要約

12月5日までに委員会を15回開催し、現職職員、退職者の45人から尋問協力を頂いた。一般職員の尋問では、27人中20人からパワハラ被害の証言があり、退職者からもパワハラを受けた、見た、聞いたという証言があった。内容は個人の容姿や職員の家族への誹謗中傷、訓練中の暴言・暴力、酒席での暴言・暴力、セクハラなど、まさにパワハラの定義を網羅したものであった。一方、複数の加害者の証言では、パワハラへの認識がなく、パワハラが常態化していた



ことが明白となった。また、平成25年の消防常備化準備室時代から現在までに、適応障害、うつ病などにより休職した職員がおり、憂鬱な精神状態で睡眠導入剤を服用したなど

の証言も複数あった。現職職員のうち10人が退職を検討しており、そのうち4人が本年度中の退職の意向を示している状況である。令和3年以降、消防長によるハラスメント撲滅対策として、消防本部内の定例会での発信、ハラスメント委員会の設置、外部講師によるハラスメント防止講習会などを実施したとのことであったが、

十分な機能は果たしていなかったと思われる。一般職員の尋問において、上司へ相談したが改善されなかったため、退職者、正・副管理者、参与へ相談したとの証言もあるため、今後は正・副管理者、参与についても証人尋問を行う。

けた同僚や部下を救えなかった後悔の念などの思いから、涙が止まらず、言葉にならず、証言を中断するものが多数いたことは委員の胸に鮮明に残っている。志高く、希望をもって消防士となった若い職員たちの尊厳を傷つけた責任は極めて重大であり、本委員会は今後さらに深く検証を進めることを申し上げ中間報告とする。

広域消防本部パワハラ関連の経過

● 令和6年7月27日

西白杵広域行政事務組合※消防本部においてパワハラ事案が発生し、加害者は停職1カ月、被害者は辞職したとの報告を組合議会が受ける。

また、これまでに定年退職以外で7人が辞職していることや、過去に職員を対象に行われたパワハラについてのアンケートで、パワハラと疑われる記述も見受けられるものがあったとの報告もなされた。

● 令和6年8月9日

事態を重く受け止めた組合議会は、真相究明と環境改善を図るため、パワハラに関する調査特別委員会（100条委員会）の設置を議決。

● 令和6年8月27日～中間報告まで

15回委員会を開催し、45人から聞き取りを行う。

● 令和6年12月5日

組合議会で調査の中間報告が行われる。

※西白杵広域行政事務組合

西白杵郡3町からの負担金により運営され、衛生業務（衛生センター）、消防業務（消防本部）、病院業務（医療センター）を担っています。

読者の ひろば

いただいたお便りから、誌面の都合上、その一部を要約し、掲載させていただいております。ご意見ありがとうございました。

高千穂中移転の現状は

高千穂中学校移転について、現在の状況を周知してほしい。住民にアンケートを

とるなど、地域住民の声を生かせるようお願いしたい。（80代男性）

高千穂中学校については、高千穂温泉跡地

へ移転する方針が示されていたものの、高校敷地内への移転の再検討を求める要望書が提出されたことを受けて、今年度中に実施予定だった用地測量などの事業を保留しています。教育委員会は現在、建設費用の算出や補助事業などの財源確保について、詳細な検討を行っています。

今後、町の方針を住民説明会などで説明、報告を行い、要望書を提出された団体への回答を行うとのことです。

高千穂中学校移転関連の経過まとめ

● 平成26年

県教育委員会に高千穂高校敷地内への高千穂中学校の移転について相談。可能性はゼロではないが課題は多いとの回答。

● 令和4年8月

高校敷地内への移転の実現は難しいと判断し町単独での移転に方針転換。

● 令和5年6月

移転候補地の意見聴取会を開催。

● 令和5年10月～令和6年2月

移転新築検討委員会を設置し検討した結果、移転先に高千穂温泉跡地が選定される。

● 令和6年9月

高校敷地内への移転の再検討を求める要望書が4団体より提出される。

表紙写真にたくさんのご応募ありがとうございました。

今回は4人6点の応募の中から厳選して紹介させていただきました。



「さきおり体験の子どもたち」
かいほろこ
甲斐春子さん（岩戸）



「一家団らん」
くどうふさこ
工藤房子さん（三田井）



「二十歳の集い（岩戸小卒業生）」
K・Hさん（岩戸）

皆様からの便り、
表紙用写真をお待ちしております。

● 郵送

〒882-1192
宮崎県西白杵郡高千穂町大字三田井13
高千穂町役場 議会事務局

お便りの様式は特にありません。

郵送、FAX、メールのいずれかの方法でご応募ください。また、表紙用写真については応募規定がありますので、詳細については町のホームページか、右のQRコードをご参照ください。

● FAX 0982-73-1230
● メール gikai@town-takachiho.jp



表紙写真募集の
詳細はコチラへ

すてきな 働く女性



楽しい会話

私はヤクルトレディ、元氣いっぱいモットーです。

上野・下野地区を1日15軒ほどヤクルト販売で回っています。

お客様との楽しい会話は、私を笑顔にしてくれます。

大切なもの

私の宝物は、3人の子ども達と民謡です。

今年度、刈干切唄全国大会で娘がグランプリ、私は準優勝することができました。

うれしいような、悔しいような、娘がライ



バルです。

私にとって民謡は体の一部、どんなつらいことでも乗り越えてくれるエネルギーをくれます。

前を向かせてくれる大切なものです。

家族全員が民謡を教わっていて、いろいろな大会に、いつも4人一緒に挑戦。

出演者の人達に「仲良し飯干一家」と呼ばれています。

出会い

私と民謡との出会いは、今は亡き近所の駄菓子屋のおじちゃん

民謡を歌うと、どんな時も
笑顔と元氣になれます



刈干切唄全国大会

いい ぼし この み
飯干好美さん (39)

ヤクルトレディ

声を掛けてくれたことがきっかけでした。民謡と出会わせてくれて感謝の思いでいっぱいです。

夢

私の夢は、大好きな「刈干切唄」が長く歌い継がれるようにお手伝いをする事です。今は、子どもたちに指導できるよう師範の免許取得のために頑張っています。

ぜひ、町でも「刈干切唄」の素晴らしさをPRして欲しいです。

編集後記

昨年は、広域消防本部のパワハラ問題、人気アニメ【推しの子】とのコラボなど明暗をわけ話題となりました。どちらも若者が主役。若い人が希望を持てる町になるよう責任を果たします。(S・S)

発行責任者

議長 坂本 弘明

議会報編集委員会

委員長 板倉 哲男
副委員長 中島 早苗
委員 本願 和茂
委員 磯貝 助夫
委員 佐藤 さつき
委員 藤田 利廣

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は3月3日開会予定です。
傍聴の申し込みは、
お気軽に議会事務局に
お尋ねください。

TEL 73-1219

(議会事務局直通)

議会だより たかは No.125

2025年1月24日発行

(12)

この議会だよりは4,700部作成し、1部あたりの費用は約74円です。